

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

Formsを使ったアンケートや小テスト  
【学習過程】を意識した授業の組み立て



課題の設定とリンクする授業のめあて

【学習過程】の課題の設定に繋がるめあてを提示することで、導入の時間を短縮し、授業における学習量を確保する。

今日の流れ

はじめの自己点検シート 1年1組 自己点検シート【3学期】.xlsx  
めあてまで入力する。

- A: 見取図・展開図・投影図の特徴をつかみ、教科書の問と課題ができる。
- B: 見取図・展開図・投影図の特徴をつかみ、教科書の問ができる。
- C: 見取図・展開図・投影図の特徴をつかむ。

①ドリルソフト5分 自由に選択

<https://miraised6.benesse.ne.jp/seed/vw020101/displayLogin/Z8STYI>

②見取図・展開図・投影図の意味と特徴

- 【情報の収集】デジタル教科書P182
- 【整理・分析】見取図・展開図・投影図.pptx
- 【まとめ・表現】交流タイム

③練習問題

教科書P182問3～P187問1 1

④追加課題

【追加課題】いろいろな立体の展開図と投影図

⑤わかる数学 または ドリルソフト

時間があまれば進んで取り組みましょう。

<https://miraised6.benesse.ne.jp/seed/vw020101/displayLogin/Z8STYI>

おわりの自己点検シート 1年1組 自己点検シート【3学期】.xlsx

Microsoft・Formsの活用

強みは即時採点と即時集約。課題を把握し、指導に生かすことができる。

【学習過程】で生徒が自走する授業

課題の設定にこだわらず、情報の収集に時間を取ると、まとめ・表現までの学びが深まる。

個別最適な学びへの支援

数多くの問題や課題が用意することで、自分の理解度に合わせ選択することが可能。

課題の設定

まとめ・表現

情報の収集

整理分析